



## 平成 23 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 2 月 8 日

会 社 名 **株式会社 東京スター銀行** (URL <http://www.tokyostarbank.co.jp/>)

代表者 (役職名) 代表執行役頭取 (氏名) ロバート・エム・ベラーディ

問合せ先責任者 (役職名) ファイナンシャルコントローラー (氏名) 池田 和隆 TEL 03-3586-3111 (代表)

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

### 1. 平成 23 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 3 四半期	57,414	16.0	1,293	—	△695	—
22 年 3 月期第 3 四半期	49,456	△7.9	△2,854	—	△1,885	—

	1 株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23 年 3 月期第 3 四半期	△993	34	—	—
22 年 3 月期第 3 四半期	△2,693	63	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本 比率 (注)	1 株当たり 純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
23 年 3 月期第 3 四半期	2,147,599	98,478	4.5	126,182	94
22 年 3 月期	2,126,379	93,545	4.3	133,635	96

(参考) 自己資本 23 年 3 月期第 3 四半期 98,328 百万円 22 年 3 月期 93,545 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成 18 年金融庁告示第 19 号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

## 2. その他

(詳細は添付資料 1 ページ「1. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	700,000株	22年3月期	700,000株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	－株	22年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	700,000株	22年3月期3Q	700,000株

## 添付資料の目次

1.	四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項		
	(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)	・ ・ ・ ・ ・	1
	(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の 会計処理の適用	・ ・ ・ ・ ・	1
	(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	・ ・ ・ ・ ・	1
2.	四半期連結財務諸表		
	(1) 四半期連結貸借対照表	・ ・ ・ ・ ・	2
	(2) 四半期連結損益計算書	・ ・ ・ ・ ・	3
	(3) 継続企業の前提に関する注記	・ ・ ・ ・ ・	3
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	・ ・ ・ ・ ・	3
3.	平成23年3月期 第3四半期 参考情報		
	(1) 損益状況(連結・単体・合算)	・ ・ ・ ・ ・	4
	(2) 金融再生法開示債権の状況(連結)	・ ・ ・ ・ ・	8
	(3) 有価証券の時価情報(連結)	・ ・ ・ ・ ・	8
	(4) デリバティブ取引の時価情報(連結)	・ ・ ・ ・ ・	9
	(5) 預金、貸出金の残高(連結)	・ ・ ・ ・ ・	10

(注) 上記「3. 平成23年3月期 第3四半期 参考情報」において「合算」とは以下をいう。

「合算」：東京スター銀行単体及び資産分離子会社(TSBストラテジックパートナーズ=以下、TSBSPという)  
の単純合算に係る計数(以下、「単体+分割子会社(TSBSP)」という)

## 1. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①簡便な会計処理

##### ・固定資産の減価償却の方法

年度見込み額のうち当四半期末までに該当する金額を計上しております。

##### ・貸倒引当金の計上基準

債務者格付が直前決算時と同一の債務者宛債権には、直前決算時に当該債務者に適用した引当率を適用し貸倒引当金を算出しております。また、債務者格付が直前決算時と相違する債務者宛債権の一部には、当四半期末日の債務者格付に基づき、直前決算時に当該格付の債務者に適用した引当率を適用し貸倒引当金を算出しております。

##### ・法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、一時差異等の発生状況について中間連結会計期間末から大幅な変動が無いと認められるため、当該中間連結会計期間末において使用した将来の業績予測やタックスプランニングを利用しております。

#### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

当四半期末までの税金費用については、税金等調整前四半期純利益に見積実効税率を乗じて計算しております。なお、見積実効税率を使用することが合理的でないと認められる場合には、見積実効税率に替えて法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①資産除去債務に関する会計基準の適用

中間連結会計期間から「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第 18 号平成 20 年 3 月 31 日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 21 号平成 20 年 3 月 31 日）を適用しております。これにより、従来の方法に比べ経常利益は 12 百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は 98 百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は 241 百万円であります。

#### ②企業結合に関する会計基準等の適用

中間連結会計期間から「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第 21 号平成 20 年 12 月 26 日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 22 号平成 20 年 12 月 26 日）、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第 23 号平成 20 年 12 月 26 日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第 7 号平成 20 年 12 月 26 日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第 10 号平成 20 年 12 月 26 日）を適用しております。

## 2. 四半期連結財務諸表

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
現金預け金	55,197	57,384
コールローン	87,471	62,190
買入金銭債権	20,728	31,256
金銭の信託	2,690	3,084
有価証券	444,046	500,574
貸出金	1,515,466	1,439,861
外国為替	794	476
その他資産	31,522	24,122
有形固定資産	6,960	7,863
無形固定資産	2,349	2,492
繰延税金資産	15,116	14,975
支払承諾見返	23,518	26,423
貸倒引当金	△ 58,262	△ 44,325
資産の部合計	2,147,599	2,126,379
負債の部		
預金	1,900,711	1,904,286
借入金	6,800	—
外国為替	18	4
社債	68,100	60,700
その他負債	48,169	37,871
賞与引当金	895	911
役員賞与引当金	161	125
役員退職慰労引当金	78	48
睡眠預金払戻損失引当金	529	629
利息返還損失引当金	30	30
事業再構築引当金	105	1,803
支払承諾	23,518	26,423
負債の部合計	2,049,121	2,032,834
純資産の部		
資本金	26,000	21,000
資本剰余金	24,000	19,000
利益剰余金	45,639	51,080
株主資本合計	95,639	91,080
その他有価証券評価差額金	△ 260	473
繰延ヘッジ損益	2,949	1,990
評価・換算差額等合計	2,688	2,464
少数株主持分	150	—
純資産の部合計	98,478	93,545
負債及び純資産の部合計	2,147,599	2,126,379

**(2) 四半期連結損益計算書**

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
経常収益	49,456	57,414
資金運用収益	36,105	36,253
(うち貸出金利息)	30,335	30,671
(うち有価証券利息配当金)	4,312	4,047
役務取引等収益	8,791	10,237
その他業務収益	2,523	8,372
その他経常収益	2,035	2,551
経常費用	52,310	56,121
資金調達費用	10,038	10,228
(うち預金利息)	9,358	9,233
役務取引等費用	4,092	4,076
その他業務費用	5,284	582
営業経費	22,130	21,404
その他経常費用	10,764	19,828
経常利益又は経常損失(△)	△ 2,854	1,293
特別利益	356	207
特別損失	73	263
税金等調整前四半期純利益 又は四半期純損失(△)	△ 2,571	1,237
法人税、住民税及び事業税	△ 685	1,932
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△ 695
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△ 1,885	△ 695

**(3) 継続企業の前提に関する注記**

該当事項はありません。

**(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記**

該当事項はありません。

### 3. 平成23年3月期 第3四半期 参考情報

#### (1) 損益状況

##### 【連結】

(単位:百万円)

		平成22年3月期 第3四半期	平成23年3月期 第3四半期	増 減
<b>連結粗利益(注1)</b>	1	28,004	39,975	11,971
資金利益	2	26,066	26,024	△ 42
役務取引等利益	3	4,699	6,161	1,462
その他業務利益	4	△ 2,761	7,789	10,550
営業経費(△)	5	22,130	21,404	△ 726
<b>連結実質営業純益(注2)</b>	6	5,874	18,570	12,696
一般貸倒引当金繰入額(△)	7	△ 1,384	3,983	5,367
<b>連結営業純益(注3)</b>	8	7,258	14,587	7,329
臨時損益	9	△ 10,113	△ 13,293	△ 3,180
株式等関係損益	10	△ 0	32	32
不良債権処理額(△)	11	11,905	14,764	2,859
貸出金償却(△)	12	2,323	367	△ 1,956
個別貸倒引当金繰入額(△)	13	9,581	14,397	4,816
その他の債権売却損等(△)	14	—	—	—
その他臨時損益	15	1,792	1,438	△ 354
<b>経常利益(△は経常損失)</b>	16	△ 2,854	1,293	4,147
特別損益	17	283	△ 56	△ 339
固定資産処分損益	18	△ 34	△ 56	△ 22
固定資産処分益	19	—	32	32
固定資産処分損(△)	20	34	88	54
償却債権取立益	21	356	121	△ 235
その他特別損益	22	△ 38	△ 121	△ 83
税金等調整前四半期純利益(△は税金等調整前四半期純損失)	23	△ 2,571	1,237	3,808
法人税等合計(法人税等調整額を含む)	24	△ 685	1,932	2,617
少数株主損益調整前四半期純損失	25		△ 695	
少数株主利益	26	—	—	—
<b>四半期純損失</b>	27	△ 1,885	△ 695	1,190

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引収益 - 役務取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 連結実質営業純益 = 連結粗利益 - 営業経費

3. 連結営業純益 = 連結粗利益 - 営業経費 - 一般貸倒引当金繰入額

(1) 損益状況 (つづき)

【単体】

(単位:百万円)

		平成22年3月期 第3四半期	平成23年3月期 第3四半期	増 減
<b>業 務 粗 利 益</b>	1	22,728	34,918	12,190
資金利益	2	25,794	25,480	△ 314
役務取引等利益	3	△ 304	1,648	1,952
その他業務利益	4	△ 2,761	7,789	10,550
うち債券関係損益	5	△ 5,182	2,336	7,518
<b>経 費 (除く臨時費用分)</b>	6	21,725	20,455	△ 1,270
人件費	7	8,189	7,900	△ 289
物件費	8	12,767	11,695	△ 1,072
税金	9	767	859	92
<b>実 質 業 務 純 益</b> (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	10	1,002	14,463	13,461
<b>コア業務純益</b> (実質業務純益から債券関係損益を除く)	11	6,184	12,127	5,943
一般貸倒引当金繰入額 (△)	12	△ 1,136	4,754	5,890
のれん償却額 (△)	13	—	—	—
<b>業 務 純 益</b>	14	2,139	9,708	7,569
<b>臨 時 損 益</b>	15	△ 7,725	△ 8,398	△ 673
株式等関係損益	16	△ 0	32	32
不良債権処理額 (△)	17	9,458	9,480	22
貸出金償却 (△)	18	136	162	26
個別貸倒引当金繰入額 (△)	19	9,322	9,318	△ 4
その他の債権売却損等 (△)	20	—	—	—
その他臨時損益	21	1,733	1,049	△ 684
<b>経 常 利 益 (△は経常損失)</b>	22	△ 5,586	1,309	6,895
<b>特 別 損 益</b>	23	△ 45	△ 154	△ 109
<b>固定資産処分損益</b>	24	△ 34	△ 81	△ 47
固定資産処分益	25	—	0	0
固定資産処分損 (△)	26	34	81	47
償却債権取立益	27	27	39	12
その他特別損益	28	△ 38	△ 111	△ 73
<b>税引前四半期純利益(△は税引前四半期純損失)</b>	29	△ 5,631	1,155	6,786
<b>法人税等合計(法人税等調整額を含む)</b>	30	△ 1,424	685	2,109
<b>四半期純利益(△は四半期純損失)</b>	31	△ 4,206	469	4,675

(1) 損益状況 (つづき)

【 単体+分割子会社(TSBSP) 】

(単位:百万円)

		平成22年3月期 第3四半期	平成23年3月期 第3四半期	増 減
業 務 粗 利 益	1	22,728	35,204	12,476
資 金 利 益	2	25,794	25,766	△ 28
役 務 取 引 等 利 益	3	△ 304	1,648	1,952
そ の 他 業 務 利 益	4	△ 2,761	7,789	10,550
うち 債 券 関 係 損 益	5	△ 5,182	2,336	7,518
経 費 (除く臨時費用分)	6	21,725	20,718	△ 1,007
人 件 費	7	8,189	7,917	△ 272
物 件 費	8	12,767	11,921	△ 846
税 金	9	767	879	112
実 質 業 務 純 益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	10	1,002	14,485	13,483
コア業務純益 (実質業務純益から債券関係損益を除く)	11	6,184	12,149	5,965
一般貸倒引当金繰入額 (△)	12	△ 1,136	4,758	5,894
のれん償却額 (△)	13	—	—	—
業 務 純 益	14	2,139	9,726	7,587
臨 時 損 益	15	△ 7,725	△ 11,184	△ 3,459
株 式 等 関 係 損 益	16	△ 0	32	32
不 良 債 権 処 理 額 (△)	17	9,458	12,265	2,807
貸 出 金 償 却 (△)	18	136	162	26
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	19	9,322	12,103	2,781
そ の 他 の 債 権 売 却 損 等 (△)	20	—	—	—
そ の 他 臨 時 損 益	21	1,733	1,048	△ 685
経 常 損 失	22	△ 5,586	△ 1,457	4,129
特 別 損 益	23	△ 45	△ 154	△ 109
固 定 資 産 処 分 損 益	24	△ 34	△ 81	△ 47
固 定 資 産 処 分 益	25	—	0	0
固 定 資 産 処 分 損 (△)	26	34	81	47
償 却 債 権 取 立 益	27	27	39	12
そ の 他 特 別 損 益	28	△ 38	△ 111	△ 73
税引前四半期純損失	29	△ 5,631	△ 1,611	4,020
法人税等合計(法人税等調整額を含む)	30	△ 1,424	708	2,132
四 半 期 純 損 失	31	△ 4,206	△ 2,319	1,887

## 【ご参考①】 収益構成（連結）

当行の収益は、自ら行った与信業務等による収益（一般業務収益）のほか、他の金融機関等から額面以下の価額で取得した債権より生じる収益（買取債権収益）から構成されております。当行は、旧東京相和銀行から営業譲渡を受けて開業した当初より、買取債権収益と、これを控除した一般業務収益に区分して収益管理を行っております。

### 買取債権収益

（単位：百万円）

		平成22年3月期 第3四半期	平成23年3月期 第3四半期	増 減
<b>買取債権収益</b>	1	3,216	3,687	471
取得差額金の償却（資金運用収益計上分）(A)	2	1,562	1,511	△ 51
取得差額金の償却 （貸倒引当金繰入額との相殺前）	3	2,030	2,357	327
貸倒引当金繰入額との相殺額	4	△ 467	△ 846	△ 379
取得差額金の償却（役務取引等収益計上分）(B)	5	52	46	△ 6
買取債権償還益・回収益	6	1,134	1,283	149
貸倒引当金繰入額との相殺額加算	7	467	846	379

（注）「取得差額金」とは、旧東京相和銀行等から営業譲受等により額面以下の価額で取得した債権における、債権金額と取得金額との差額のことをいいます。

### 業務粗利益の内訳

（単位：百万円）

		平成22年3月期 第3四半期	平成23年3月期 第3四半期	増 減
<b>業務粗利益（買取債権収益を含む）</b>	8	28,004	39,975	11,971
資金利益	9	26,066	26,024	△ 42
一般業務収益 (C)	10	24,503	24,513	10
買取債権収益 (=A)	11	1,562	1,511	△ 51
役務取引等利益	12	4,699	6,161	1,462
一般業務収益 (D)	13	4,647	6,115	1,468
買取債権収益 (=B)	14	52	46	△ 6
その他業務利益 (E)	15	△ 2,761	7,789	10,550
<b>業務粗利益（一般業務収益分）(C+D+E)</b>	16	26,389	38,417	12,028

## 【ご参考②】 信用コスト（連結）

### 信用コスト

（単位：百万円）

		平成22年3月期 第3四半期	平成23年3月期 第3四半期	増 減
一般貸倒引当金繰入(戻入)	17	△ 1,384	3,983	5,367
個別貸倒引当金繰入(戻入)	18	9,581	14,397	4,816
貸出金償却	19	2,323	367	△ 1,956
その他の債権売却損等	20	—	—	—
<b>信用コスト(買取債権に係るものを除く)</b>	21	10,521	18,748	8,227
買取債権に係る償却額の貸倒引当金繰入額 との相殺額	22	467	846	379
<b>信用コスト(償却債権取立益相殺前)</b>	23	10,989	19,594	8,605
償却債権取立益との相殺額	24	△ 356	△ 121	235
<b>信用コスト</b>	25	10,632	19,473	8,841

(2) 金融再生法開示債権の状況 (連結)

部分直接償却実施の有無: 無

[部分直接償却を実施した場合]

		平成22年3月期 第3四半期末	平成23年3月期 第3四半期末	増 減	(参考) 平成22年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	21,582	16,965	△ 4,617	21,127
	2	18,462	41,937	23,475	38,420
	3	11,270	15,761	4,491	9,870
	4	51,314	74,664	23,350	69,418
正常債権	5	1,274,035	1,437,900	163,865	1,432,341
合計 (B)	6	1,325,349	1,512,564	187,215	1,501,759
総与信残高比 (A/BX100) (%)	7	3.87	4.93	1.06	4.62

[部分直接償却を実施しない場合]

		平成22年3月期 第3四半期末	平成23年3月期 第3四半期末	増 減	(参考) 平成22年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8	45,968	46,933	965	51,934
	9	18,462	41,937	23,475	38,420
	10	11,270	15,761	4,491	9,870
	11	75,700	104,631	28,931	100,225
正常債権	12	1,274,035	1,437,900	163,865	1,432,341
合計 (B)	13	1,349,736	1,542,532	192,796	1,532,566
総与信残高比 (A/BX100) (%)	14	5.60	6.78	1.18	6.53

(3) 有価証券の時価情報 (連結)

※連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

その他有価証券

		平成23年3月期 第3四半期末			(参考) 平成22年9月末			
		連結貸借対 照表計上額	取得原価	差額	連結貸借対 照表計上額	取得原価	差額	
連結貸借対照表 計上額が取得原価 を超えるもの	株式	15	—	—	—	—	—	
	債券	16	123,406	121,222	2,183	180,436	177,728	2,708
	国債	17	60,084	59,984	100	108,574	107,812	762
	地方債	18	105	103	2	606	602	3
	短期社債	19	—	—	—	4,997	4,996	0
	社債	20	63,216	61,135	2,080	66,258	64,316	1,941
	その他	21	66,289	65,460	828	122,479	120,549	1,930
小計	22	189,696	186,683	3,012	302,916	298,278	4,638	
連結貸借対照表 計上額が取得原価 を超えないもの	株式	23	18	23	△ 5	18	23	△ 4
	債券	24	182,598	185,007	△ 2,409	100,119	102,361	△ 2,242
	国債	25	143,856	144,145	△ 289	65,587	65,771	△ 184
	地方債	26	—	—	—	—	—	—
	短期社債	27	—	—	—	—	—	—
	社債	28	38,741	40,861	△ 2,120	34,531	36,589	△ 2,058
	その他	29	81,443	82,481	△ 1,037	21,468	22,273	△ 804
小計	30	264,060	267,512	△ 3,452	121,606	124,658	△ 3,051	
合計	31	453,756	454,195	△ 439	424,523	422,936	1,586	

(4) デリバティブ取引の時価情報 (連結)

【ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引】

①金利関連取引

(単位:百万円)

区分	種類		平成23年3月期 第3四半期末			(参考) 平成22年9月期末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	金利先渡契約	1	—	—	—	—	—	—
	金利スワップ	2	561,187	548	548	493,542	468	468
	金利オプション	3	78,443	—	252	64,907	—	197
	その他	4	—	—	—	—	—	—
	合計	5		548	801		468	666

(注) 金融商品取引所取引は該当ありません。

②通貨関連取引

(単位:百万円)

区分	種類		平成23年3月期 第3四半期末			(参考) 平成22年9月期末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	6	—	—	—	—	—	—
	為替予約	7	58,470	803	803	71,086	124	124
	通貨オプション	8	130,342	—	2,050	122,107	—	1,713
	その他	9	—	—	—	—	—	—
	合計	10		803	2,854		124	1,837

(注) 金融商品取引所取引は該当ありません。

③商品関連取引

(単位:百万円)

区分	種類		平成23年3月期 第3四半期末			(参考) 平成22年9月期末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	商品先渡	11	—	—	—	—	—	—
	商品オプション	12	9,400	—	—	9,588	—	—
	合計	13		—	—		—	—

(注) 金融商品取引所取引は該当ありません。

④クレジットデリバティブ取引

(単位:百万円)

区分	種類		平成23年3月期 第3四半期末			(参考) 平成22年9月期末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	その他	14	19,211	△ 8	—	19,421	△ 9	—
	合計	15		△ 8	—		△ 9	—

(注) 金融商品取引所取引は該当ありません。

⑤その他

(単位:百万円)

区分	種類		平成23年3月期 第3四半期末			(参考) 平成22年9月期末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	バスケット・オプション	16	613	—	—	630	—	—
	合計	17		—	—		—	—

(注) 金融商品取引所取引は該当ありません。

なお、株式関連取引、債券関連取引については該当ありません。

【ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引】

金利関連取引

(単位:百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	主なヘッジ対象		平成23年3月期 第3四半期末		(参考) 平成22年9月期末	
				契約額等	時価	契約額等	時価
原則的処理方法	金利スワップ	貸出金、その他有価証券(債券)、預金	18	346,144	5,198	346,628	5,765
	合計			5,198		5,765	

なお、通貨関連取引、株式関連取引、債券関連取引については該当ありません。

**(5) 預金、貸出金の残高 (連結)**

(単位:百万円)

		平成22年3月期 第3四半期末	平成23年3月期 第3四半期末	(参考) 平成22年9月末
預 金	1	1,862,176	1,900,711	1,873,065
個人預金	2	1,675,136	1,714,374	1,678,909
法人預金	3	178,478	175,283	185,030
公金預金	4	4,467	9,472	5,360
金融機関預金	5	4,093	1,581	3,764
貸 出 金	6	1,318,894	1,515,466	1,504,925